

## 会 議 録

### 1 会議名

令和6年度 第2回上越市女性サポートセンター運営委員会

### 2 議題（公開・非公開の別）

（1）あいさつ（公開）

（2）議題（公開）

①令和6年度事業報告について

②上越市女性サポートセンター条例の廃止について

③その他

（3）連絡（公開）

### 3 開催日時

令和6年12月26日（木）午後2時から午後2時40分まで

### 4 開催場所

上越市市民プラザ 第8会議室

### 5 傍聴人の数

なし

### 6 非公開の理由

なし

### 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：若林明代（副委員長）、笹川斉、齊京貴子（委員長）、益子泉

・事務局：男女共同参画推進センター 浅野所長、小池係長、竹内会計年度任用職員

### 8 発言の内容

（1）あいさつ

#### 【齊京委員長】

足元の悪い中、出席いただき感謝する。今日は女性サポートセンター条例の案件について審議することになるので、よろしく願います。

(2) 議題 ①令和6年度事業報告について

【齊京委員長】

(2) 議題 ①令和6年度事業報告について、事務局の説明を求める。

【浅野所長】

- ・資料1、資料2により説明

【齊京委員長】

- ・只今の説明について委員の意見や質問を求めるがなし

(2) 議題 ②上越市女性サポートセンター条例の廃止について

【齊京委員長】

(2) 議題 ②上越市女性サポートセンター条例の廃止について、事務局の説明を求める。

【浅野所長】

上越市女性サポートセンター条例の廃止について、運営委員会の委員の皆さんからの意見を伺いたい。

- ・協議資料により説明

【齊京委員長】

只今の説明について委員の意見や質問を求める。

私自身は最初のころから何年も委員をしており、そのあたりの経緯をお話する。以前は大手町にあった施設で、運営委員会でもレクリエーションやマナー講座などを行いと企画して、当時は公民館が管理していて一緒に実施していた。

【浅野所長】

産業政策課に移管される前は、社会教育課の公民館で管理していた。

【齊京委員長】

公民館が管理しなくなった際、廃止ではなく産業政策課に移管することになって、施設に女性サポートセンターの事務局があるわけでもなく、年2回だけ委員会を開くのもどうかと考え、当時の担当課長にも廃止について話したことがある。

令和5年度に男女共同参画推進センターに移管されたことで、男女共同参画推進セン

ターと同じ事業をする意味があるのかと一層疑問に思うようになった。

条例改正だけでも大変で、廃止となると議会に理由を説明する大変さは大きいと思うが、重複している事務がひとつでも減れば、市の負担も減る。委員に就任して、よくわからない間に廃止というような感じの委員もおられるかもしれないが、そういう経緯があったということを理解してもらいたい。

前の課長には、以前の経緯を知らない人が委員を受けたほうが良いのではないかと伝えたが、でも、やはり、廃止するのが良いのではないかと、と言っていた本人がやめることの方向性を委員長として伝えていくことの方が大事かと思い、委員長を受けた。

男女共同参画推進センターのほうで、意見を取り入れながら良い形になっていけばいいと考えている。皆さんから忌憚のない意見をお願いしたい。

#### 【若林副委員長】

協議資料で経緯や現状を読み、委員長からの貴重な話も聞いた。既に男女共同参画推進センターの方で、今までの経緯を踏まえた取組をしているし、重複するものはどんどんスマートにしていく時代だと思うので、条例の廃止は進めていき、女性サポートセンターの役割は終えたということでその方向に行くといいと思う。

#### 【益子委員】

私も同じ意見で、今までの経緯も説明いただき、時代も変わってきているというところで理解できる。市民にとって大切な部分は残っていくことがわかったので、廃止してスリムダウンして運営していくことが良いと思う。

#### 【笹川委員】

元々が施設の設置条例という位置付けで制定された条例であり、条例の意味する本質的なところは施設ありきで、そこでどのような機能を発揮するのかというところを審議する機関として運営委員会があったのだろうと思う。実質的にその施設がなくなった時点で、このような議論がされるべきではなかったのかと率直に思う。

今回、機をとらえて整理する判断というのは妥当だと思う。

#### 【齊京委員長】

- ・廃止に向けて進めることに異議なしとしてよいかを諮り、委員の承諾を得るでは、そのように進めてほしい。

#### (2) 議題 ③その他

【齊京委員長】

(2) 議題 ③その他に入る。

事務局の方で何かあるか。

【浅野所長】

事務局からはない。

【齊京委員長】

委員からはないか。

廃止については、必要性がなくなっているわけではなく、時代の流れと共に一緒にできるものがある、行政にはできるだけ仕事をスリム化してやるべきことをきちんとやっ  
てもらいたい、という声が市民である委員会から上がった声であり、このことを伝えな  
がら進めてもらえればと考える。

本日の議題はすべて終了した。

- ・ほかに委員の意見や質問を求めるがなし

事務局へ進行を返す。

(3) 連絡

【小池係長】

(3) 連絡に入る。

運営委員会については、3月に第3回目の開催を予定している。日程調整にご協力い  
ただきたい。

- ・委員より連絡事項等あるか確認し、なし

若林委員長から閉会の挨拶をお願いします。

【若林副委員長】

条例の話という大きなことについて、事務局の準備等により短時間で進めることがで  
きたことに感謝する。私自身も女性サポートセンターにはお世話になった経緯もあり、  
その言葉に愛着を持っている方もいると思うので、その辺の対応をお願いしたいと思う。

【小池係長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 多文化共生課 男女共同参画推進センター

TEL: 0 2 5 - 5 2 7 - 3 6 2 4 (直通)

E-mail: d-sankaku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。